

復興応援事業運営業務委託仕様書

1 業務の名称

復興応援事業運営業務委託

2 業務の目的

令和元年東日本台風災害から5年という節目の年に復興応援事業を実施することで、被災地区の活性化と市民の防災・減災意識の更なる向上を図るとともに、ボランティアや関係機関などこれまで様々にご支援いただいた方との絆をつなぐことを目的とする。

3 業務期間

契約の日から令和7年1月31日まで

4 業務計画

受託事業者は、あらかじめ作業計画を立案し、実行委員会に提出する。受託者は、本業務の実施にあたり計画に変更が生じた場合、または本仕様書に記載のない事項もしくは疑義が発生した場合は、速やかに実行委員会と協議を行い、事前に実行委員会の了解を得た上で業務を遂行すること。また、実行委員会から作業状況の報告を求められた場合は、速やかに対応するものとする。

5 業務の内容

本業務の内容は、以下の各号及び別添「業務一覧」に示すとおりである。

なお、企画提案書への記載事項は以下にあげる項目について網羅すること。

- ・企画業務の概要
- ・会場レイアウト
- ・事業内容
- ・運営スタッフ管理体制
- ・広報計画
- ・その他自由提案

(1) 会場の運営・設営

- ・開催日 令和6年10月6日（日）午前10時から午後5時まで（予定）
- ・会場 ビッグハット

- ・設営 前日 5 時半から午後 9 時、当日午前 9 時から午後 9 時まで（開催時間中を除く）
- ・出展 市民、農業関係者、観光関係者、災害関係者などによる出展者のブース設置及び出展者調整 100ブース想定
- ・ステージ 市民を中心としたトーク、文化芸術発表のステージ運営、設置及び出演者調整
- ・運営 案内サインなどの設置、会場装飾、来場者案内
- ・保険 期間中のイベント賠償、イベント傷害保険

(2) スタンプラリー

- ・実行委員会が実施するスタンプラリー景品（復興BOX）及びはずれ景品の手配調達

(3) 広報宣伝

- ・広報計画を作成し、ポスター、プログラム、新聞、WEB、テレビ、ラジオなどによる県内外へ向けた広報宣伝活動

(4) 撮影・記録作成業務

- ・運営中の会場や出演者などの写真を撮影し記録を作成

(5) その他

- ・事業の開催に向けた現地調査及び実行委員会への出席や関係団体との打合せへの同席
- ・会場内への看板等への広告・協賛を確保するとともに、イベントについてマスコミ各社との連携による費用の圧縮と効率的な運営
- ・(1)から(3)に加え、2業務の目的達成に効果が高い企画を具体的に提案

6 委託料（契約上限額）

10,000千円（消費税及び地方消費税を含む。）

※「取引に係る消費税額及び地方消費税の額」は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに第72条の80及び第72条の83の規定により算出したもので、委託料に100分の10を乗じて得た額とする。

7 成果品

- (1) 成果品は、次のとおりとし、事業終了後に提出すること。なお、本業務の実施により生じた著作権、肖像権その他の権利は、全て実行委員会に帰属するものとする。

ア 業務実施報告書（データ）

イ 記録写真データ

- (2) その他印刷物やインターネットなどから映像、写真・イラスト等を利用する場合には、著作権や著作権の侵害などの問題が生じることのないよう受注者において必要な手続きを取るこ

と。

- (3) 成果品に含まれる構成素材（写真・イラスト等）については、実行委員会が二次的著作物を作成し、利用することについて許諾すること。

8 個人情報の保護及び機密保持

- (1) 業務に関して知り得た個人情報は、実行委員会が保有する個人情報であり、実行委員会の許可なく複写、複製または第三者に提供してはならない。また、業務完了後は、電子データを含む個人情報のすべてを提出する。
- (2) 実行委員会から提供または貸与のあった資料、データ等は善良な管理の下、取り扱うこととし、不要となった場合は速やかに返却または適切に廃棄する。
- (3) 受託者は、本業務で知り得た情報をいかなる場合も他の者に漏らしてはならない。

9 留意事項

- (1) 受注者は、実行委員会と綿密な連携により十分な打合せを行うこと。
- (2) 本業務における仕様書に定める成果品以外にも必要な資料や説明、中間報告を求めた場合は協力すること。
- (3) 受注者は、本業務を全て第三者に委託し、または請け負わせることができない。ただし、あらかじめ実行委員会の承認を受けた場合には、業務の一部を委託することができる。
- (4) 本仕様書に記載のない事項または本仕様書に疑義が生じた場合は、実行委員会及び受注者が協議の上、定めるものとする。

10 事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地

復興応援事業実行委員会事務局（秘書課復興対策室内）

担当者：久保

電 話：026-224-4850 F A X：026-224-1302

別添 業務一覧

項目	業務内容
会場運営費	
会場設営	10/5(土)17:30~21:00、10/6(日)9:00-10:00、17:00-21:00 出展100ブース想定(サイン、テーブル、クロス、電源など)、電源配線、 会場サイン類、会場装飾、設営・撤去 ほか (ビックハット施設利用料、設備使用料は直接実行委員会で支出)
ステージ機材	ステージ看板、音響機材、プログラム看板、ステージ装飾、設置・撤去 ほか
会場運営	10/6(日)10:00~17:00、出店ブース補助、ステージ運営、MC、進 行スタッフ、運営スタッフ、ごみ処理 ほか
出展・出演者調整	出展100ブース想定、ステージ出演10団体程度、募集、とりまとめ、 調整 ほか
スタンプラリー	景品(復興BOX)100個、はずれ(温泉利用券など)1,000個 ほか
広報関係	ポスター、プログラム、新聞広告、WEB広告、テレビ・ラジオ ほか
記録	会場の写真